

21064	人間福祉実習指導 a、b Guidance to Practice of Human Welfare		2年次～ 通年 4単位		
担当者	藤島 稔弘／沼田 正人	履修可能学科	W		
		関連資格	教職必(W)		
サブタイトル					
授業内容 ・ ねらい	後期に行われる人間福祉実習の実習時期を基準にして事前、実習期間中、事後の3つの段階を設け、それぞれの段階における学習課題を達成するための指導を行う。 【履修上の注意】 社会福祉概論、心理学、社会福祉援助技術総論、社会福祉援助技術演習Ⅰが単位修得済みであること。 人間福祉実習、社会福祉援助技術演習Ⅱが同時履修中であること。 介護概論と介護技術の同時履修を原則とする。 前期に行われる社会福祉援助技術演習Ⅱの単位を修得できない場合、受講の継続はできない。 また、3年次以降、社会福祉士・精神保健福祉士の現場実習を希望する学生は必ず単位を修得すること。 高等学校教諭一種（福祉）の必修科目。				
授業計画	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> (事前学習) 1 実習の意義と目的の理解① 2 実習の意義と目的の理解② 3 実習の意義と目的の理解③ 4 実習の意義と目的の理解④ 5 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認① 6 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認② 7 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認③ 8 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義① 9 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義② 10 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義③ 11 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング① 12 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング② 13 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング③ 14 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング④ 15 ボランティア体験に際しての心得の確認 ※夏季休暇期間中にボランティア体験学習（3～5日間） </td> <td style="vertical-align: top;"> (事前学習) 1 実習先施設と利用者理解を深めるための学習 2 個人調書、誓約書の作成 3 実習計画書の作成① 4 実習計画書の作成② 5 実習計画書の作成③ (実習期間中) 6 実習の主体的な取り組み、実習記録の作成、実習先の施設職員による指導① 7 実習の主体的な取り組み、実習記録の作成、実習先の施設職員による指導② (事後学習) 8 ワークシート作成を通しての実習の振り返り① 9 ワークシート作成を通しての実習の振り返り② 10 ワークシート作成を通しての実習の振り返り③ 11 ワークシート作成を通しての実習の振り返り④ 12 ワークシート作成を通しての実習の振り返り⑤ 13 実習担当教員との個別面談を通しての振り返り① 14 実習担当教員との個別面談を通しての振り返り② 15 最終レポートの作成を通して自己の課題の明確化 </td> </tr> </table>			(事前学習) 1 実習の意義と目的の理解① 2 実習の意義と目的の理解② 3 実習の意義と目的の理解③ 4 実習の意義と目的の理解④ 5 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認① 6 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認② 7 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認③ 8 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義① 9 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義② 10 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義③ 11 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング① 12 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング② 13 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング③ 14 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング④ 15 ボランティア体験に際しての心得の確認 ※夏季休暇期間中にボランティア体験学習（3～5日間）	(事前学習) 1 実習先施設と利用者理解を深めるための学習 2 個人調書、誓約書の作成 3 実習計画書の作成① 4 実習計画書の作成② 5 実習計画書の作成③ (実習期間中) 6 実習の主体的な取り組み、実習記録の作成、実習先の施設職員による指導① 7 実習の主体的な取り組み、実習記録の作成、実習先の施設職員による指導② (事後学習) 8 ワークシート作成を通しての実習の振り返り① 9 ワークシート作成を通しての実習の振り返り② 10 ワークシート作成を通しての実習の振り返り③ 11 ワークシート作成を通しての実習の振り返り④ 12 ワークシート作成を通しての実習の振り返り⑤ 13 実習担当教員との個別面談を通しての振り返り① 14 実習担当教員との個別面談を通しての振り返り② 15 最終レポートの作成を通して自己の課題の明確化
(事前学習) 1 実習の意義と目的の理解① 2 実習の意義と目的の理解② 3 実習の意義と目的の理解③ 4 実習の意義と目的の理解④ 5 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認① 6 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認② 7 実習にあたって必要な社会福祉援助技術や記録技術の確認③ 8 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義① 9 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義② 10 心理や社会福祉の現場で働いている方による講義③ 11 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング① 12 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング② 13 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング③ 14 ボランティア体験学習に向けたレクリエーションのプランニング④ 15 ボランティア体験に際しての心得の確認 ※夏季休暇期間中にボランティア体験学習（3～5日間）	(事前学習) 1 実習先施設と利用者理解を深めるための学習 2 個人調書、誓約書の作成 3 実習計画書の作成① 4 実習計画書の作成② 5 実習計画書の作成③ (実習期間中) 6 実習の主体的な取り組み、実習記録の作成、実習先の施設職員による指導① 7 実習の主体的な取り組み、実習記録の作成、実習先の施設職員による指導② (事後学習) 8 ワークシート作成を通しての実習の振り返り① 9 ワークシート作成を通しての実習の振り返り② 10 ワークシート作成を通しての実習の振り返り③ 11 ワークシート作成を通しての実習の振り返り④ 12 ワークシート作成を通しての実習の振り返り⑤ 13 実習担当教員との個別面談を通しての振り返り① 14 実習担当教員との個別面談を通しての振り返り② 15 最終レポートの作成を通して自己の課題の明確化				
教科書 参考書	社会福祉援助技術演習Ⅰ、社会福祉援助技術演習Ⅱのファイルを使う場合がある。				
評価方法	授業の出席、参加態度、領域別事前学習、記録技術、ボランティア体験レポート、小テスト、実習後の最終レポートなど総合的に評価する。				
事前準備学習 履修条件等	【授業内容・ねらい】を参照のこと				